1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】(3ユニット/2階)

I JUNION A CIT			
事業所番号	2775002500		
法人名	医療法人 寿山会		
事業所名	グループホーム ヴァンベール 2	階	
所在地	東大阪市岩田町1丁目1番43号		
自己評価作成日	令和6年5月9日	評価結果市町村受理日	令和6年7月2日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先

【評価機関概要(評価機関記入)】

62 軟な支援により、安心して暮らせている

(参考項目:28)

評価機関名	特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ ナルク福祉調査センター		
所在地	大阪市中央区常盤町2-1-8 FGビル大阪 4階		
訪問調査日	令和6年6月6日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

日常会話の中からご利用者の思いを汲み取り、個別ケアの充実を図っています。明るく楽しい我が家をモットーに、安心安全で快適な環境づくりを心がけています。ご自分でできることは、少しでも長く続けていただけるよう、他職種協働の下、ご利用者に寄り添った日常生活の支援に努めています。少しでも楽しみ多い毎日であるよう生活リハビリの充実とお手伝い支援を取り入れ、ご利用者様同士刺激を与えながら取り組んでおられます。そのやる気が日々の生活の中での励みとなり、心身状態の安定に繋がることを期待しています。医療面では24時間体制で日中は在宅医療科、夜間休日は提携の喜馬病院による迅速かつ適切な対応があり、ご利用者ご家族ともに安心して頂いています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

【本評価結果は、3ユニット総合の外部評価結果である】

事業主体の医療法人寿山会は病院、クリニック、介護老人施設や各種高齢者福祉事業を展開しており、当事業所は平成14年3月に開設、現在3ユニットで運営している。法人関連施設との連携は密に取られており、医療面においても安心がある。月1回法人主催の全体会議では虐待防止や身体拘束などの勉強会を同時開催しており、ケアの統一を図っている。全職員が介護福祉士などの有資格者で、長年勤務の経験や資格を生かした認知症ケアを実践している。全ての利用者を理解し寄り添う関係となるよう、全職員はユニット別ではなく全ユニットを担当するシフトとなっている。天職であると話す職員や、利用者に寄り添い働きやすい職場となるように頑張っていくと語る職員の笑顔は頼もしい。家族からは毎月送られてくる写真入りの便りや、職員の対応の良さに感謝の声がある。

٧.	サービスの成果に関する項目(アウトカム項目	目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを	目己点検	したうえで、成果について自己評価します		
	項目	取 り 組 み の 成 果 ↓該当するものに○印		項 目	↓該닄	取り組みの成果 当するものに〇印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向 を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている(参考項目:9,10,19)	0	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面 がある (参考項目:18,38)	O 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	0	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている(参考項目:4)	0	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
9	利用者は、職員が支援することで生き生きした 表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	0	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
0	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 〇 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	0	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
1	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安な く過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスに おおむね満足していると思う	0	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが		「太評価結果は、3コニット終合の外部評価	芸里でお	

2. 利用者の2/3くらいが

3. 利用者の1/3くらいが

4. ほとんどいない

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

L ナ ル ハ ル ス \ ナ	2 C77		
事業所番号	2770701130		
法人名	有限会社サポートハウス藤		
事業所名	サポートハウス藤千代田		
所在地	河内長野市小山田町1304		
自己評価作成日	令和6年6月01日	評価結果市町村受理日	令和6年7月2日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先

【評価機関概要(評価機関記入)】

利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔

62 軟な支援により、安心して暮らせている

(参考項目:28)

評価機関名	特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ ナルク福祉調査センター	
所在地	大阪市中央区常盤町2-1-8 FGビル大阪 4階	
訪問調査日	令和6年6月17日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

|利用者様を中心として家族スタッフの3者の絆が育まれていく事を願い、利用者様の一人一人がたとえ |日常生活のレベルの低下があったとしても、その人らしくを追及し実践し「ゆったり、いっしょに、楽しく、 |ゆたかに」の理念と情緒に溢れた介護現場を作り上げていく事を目標に、日々様々に工夫を凝らして lいる。ご利用者様に担当スタッフを決めて細やかな気づきを大切にしている。お天気の良い日は、お庭 Iに出て外気浴、お散歩、お庭でおやつを食べて頂く、ご利用者様のお誕生日にスタッフの手作りケーキ で皆様でお祝いをする、お花見会で屋外でお弁当召し上がって頂く等の季節ごとの行事等のレクリ |エーションを実施。足浴、必要な人には休息タイムを導入し日中の疲れを緩和するなどしている。リビ ングや居室に観葉植物を配置する事で身近に植物や緑を感じて頂き、玄関にアロマオイルのディヒュ

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

有限会社サポートハウス藤(法人)は、現在藤井寺市と河内長野市においてサポートハウス藤と冠した グループホームを2か所を運営している。サポートハウス藤 千代田(事業所)は、2006年2月に事業所 |が少ない地域に安定し継続可能な介護施設を目指し、法人自らが土地・建物を確保し1ユニット(定員 9人)で開設し今年18年目を迎えた。事業所は、理念の「ゆったり いっしょに 楽しく ゆたかに」すごせる 家庭的雰囲気の中で、職員が利用者一人ひとりの生活習慣や意欲を見出して、その人らしく穏やかに |過ごせるよう毎日の服装にも気を配り、事業所もリビング・玄関や庭に籐椅子・ソファーやベンチを配 し、2階への階段にはリフトを設置し、玄関・リビングには最新の空気清浄器を設置するなど配慮が行 |き届いている。そんな環境下、利用者もゆったり過ごしているのがよく窺える事業所である。

′. サービスの成果に関する項目(アウトカムエ	自日) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自	自己点検したうえで、成果について自己評価します
取り組みの成果 ↓該当するものに○印		取り組みの成果 ↓該当するものに〇印
職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向 6 を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求
利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面 がある (参考項目:18,38)	O 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) 1. ほぼ毎日のように O 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関
利用者は、職員が支援することで生き生きした 表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	0 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない 4. ほとんどいない
利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満 O 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安 (過ごせている (参考項目:30,31)	〇 1 ほぼ仝ての利田老が	職員から見て、利用者の家族等はサービスに O 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
利用者は、その時々の状況や要望に応じた季	〇 1. ほぼ全ての利用者が	1.100.700.00.00

2. 利用者の2/3くらいが

3. 利用者の1/3くらいが

4. ほとんどいない